

JR 札沼線

廃止決定からラストランまで

JR 札沼線北海道医療大学・新十津川間は5月6日に廃止としていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していたセレモニーは中止となりました。さらに、最終運行が4月17日に繰り上がり、予定よりも19日早いラストランを迎えることになりました。

平成30年12月の札沼線廃止同意以降の取り組みなどについて振り返ります。

札沼線の開通以降の歴史などについては、改めて本紙で振り返ります。



平成31年2月11日「エキアカリ」
住民団体が主催、開催してきたイベントを当別、月形、浦臼、新十津川町の4町の地域おこし協力隊が引き継ぎ、イベントを開催しました。



◀令和元年5月22日～月形町共同募金委員会による札沼線ピンバッジ



令和元年5月31日・11月1日
花の里こども園園児
札沼線乗車体験



令和元年10月12日
「貸切特別列車」運行
ボランティアセンターまつりの中で、貸切特別列車「つきがた号」が運行。石狩月形—新十津川間を旅しました。



令和元年7月17・19日
「札沼線まちもの語り」
JR北海道が主催した団体ツアー「札沼線まちもの語り」では列車を貸し切り、多くの観光客が本町を巡りました。



令和元年11月16・17日
特別観光列車「山紫水明号」が運行
いつもの車両と異なる、特別観光列車「山紫水明号」が札沼線沿線を運行しました。



令和2年4月17日
ラストラン運行

令和元年10月1日～令和2年1月15日
札沼線フォトコンテスト



令和2年1月24日
札沼線切手シート
(月形小学校4年生の作品)

